

ご利用案内

通常投映日時＝土・日・祝日

通常投映時間・内容(1月～3月)

11:00(幼児～小学生向け)	13:30(小～中学生向け)	15:00(高校生～大人向け)
それいけ!アンパンマン ～星空をかえせ～ プラネタリウム ちびまる子ちゃん 星にねがいを ほしのおはなし(星空解説)	フィールドオブヘブン プラネタリウム ちびまる子ちゃん 星にねがいを 星空解説 ※2/21(土)「親子プラネタリウム」は別内容となります。	神秘の光・オーロラ 遥かなる銀河へ 星空解説 ※2/27(土)「星空音楽館」は別内容となります。

※ご希望による投映も行います。事前予約が必要となりますので、詳細はお問い合わせください。

観覧料

高校生以上(個人)	510 円
高校生以上 (団体 20 名以上)	410 円
中学生以下	無料

☆博物館パスポート 1 枚につき、
高校生以上 1 名無料

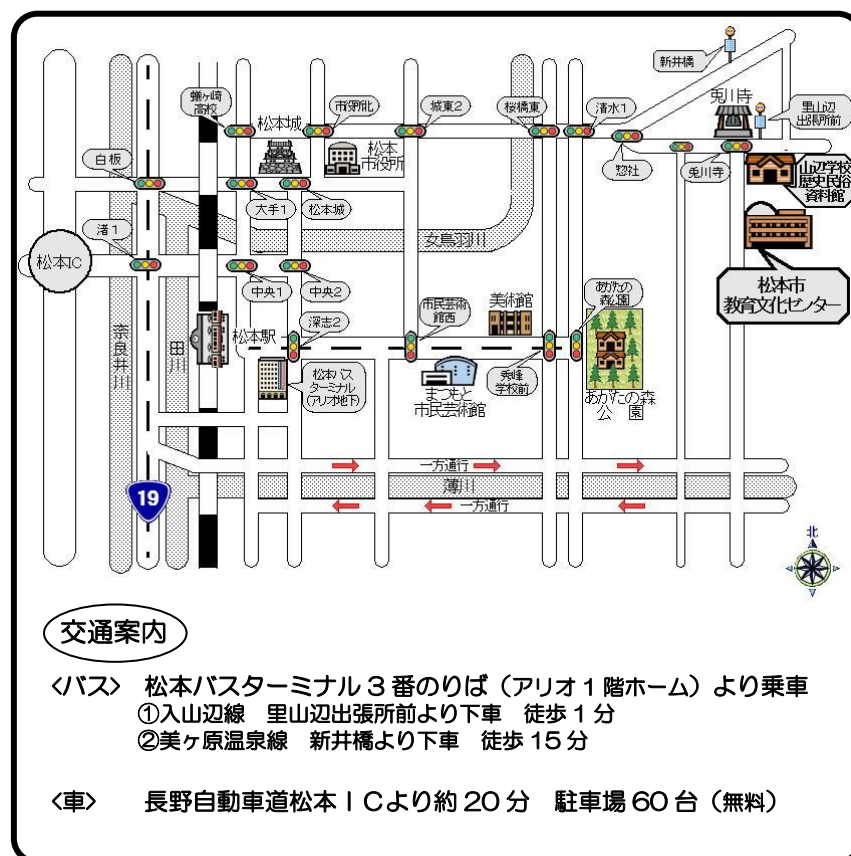
☆転入世帯優待券 1 枚につき、
1 世帯家族無料

☆障害者手帳持参により、
本人とその介助者 1 名無料

☆市内在住 70 歳以上の方は無料

☆その他、各種イベント開催時には無料

アクセス



交通案内

＜バス＞ 松本バスターミナル 3 番のりば (アリオ 1 階ホーム) より乗車
①入山辺線 里山辺出張所前より下車 徒歩 1 分
②美ヶ原温泉線 新井橋より下車 徒歩 15 分

＜車＞ 長野自動車道松本 I Cより約 20 分 駐車場 60 台 (無料)

松本市教育文化センター

〒390-0221 松本市里山辺 2930-1

TEL:0263-32-7600 FAX:0263-32-7604

E-mail:kyoubun@city.matsumoto.nagano.jp

星空クイズ! (冬の星座編)

★ 次のうち、1 等星でないのはどれでしょう? ★

①シリウス ②ペテルギウス

★ ③ポルクス ④カストル ★

★

1/14と4/14:冬景

★ 教育文化センター プラネタリウム通信

ほしみる

No.32 2016.1.29

冬の三角 またきて六角 六角はダイヤモンド

冬の夜空は大気のゆらぎが少なく、きれいに星を見ることができます。また、明るい星を結ぶとすてきな宝石となります。晴れた夜にぜひ、大切な人と見つけてみてください♪

冬のダイヤモンド (冬の六角形)

オリオン座のリゲル、おうし座のアルデバラン、ぎょしゃ座のカペラ、ふたご座のポルクス、こいぬ座のプロキオン、おおいぬ座のシリウスを順につないでいくと、大きな六角形となります。これを冬の夜空に浮かぶ宝石に見立て、「冬のダイヤモンド」と呼んだりします。

カペラ

ぎょしゃ座の 1 等星。「メスのやぎ」という意味で、ぎょしゃ座の老人が抱くやぎの部分にある黄色い星です。

アルデバラン

おうし座の 1 等星。オレンジ色の明るい星で、牛の血走った目にしばしば例えられます。

ぎょしゃ座

おうし座

冬のダイヤモンド

ふたご座

オリオン座

こいぬ座

ポルクス

ふたご座の 1 等星で、ギリシャ神話に出てくる双子の弟の名前です。オレンジ色の星です。

プロキオン

こいぬ座の 1 等星で「犬の前」という意味です。

リゲル

オリオン座の 1 等星。青色超巨星という高温の星で、青白く輝いています。日本では「源氏星」とも呼ばれます。

ペテルギウス

オリオン座の 1 等星。赤色超巨星という低温の星で、赤く輝いています。日本では「平家星」とも呼ばれます。冬の大三角の 1 つです。

シリウス

おおいぬ座の 1 等星で「焼きたき」の意味です。太陽を除くと全天で最も明るい恒星です。夜空でひときわ明るく輝いています。

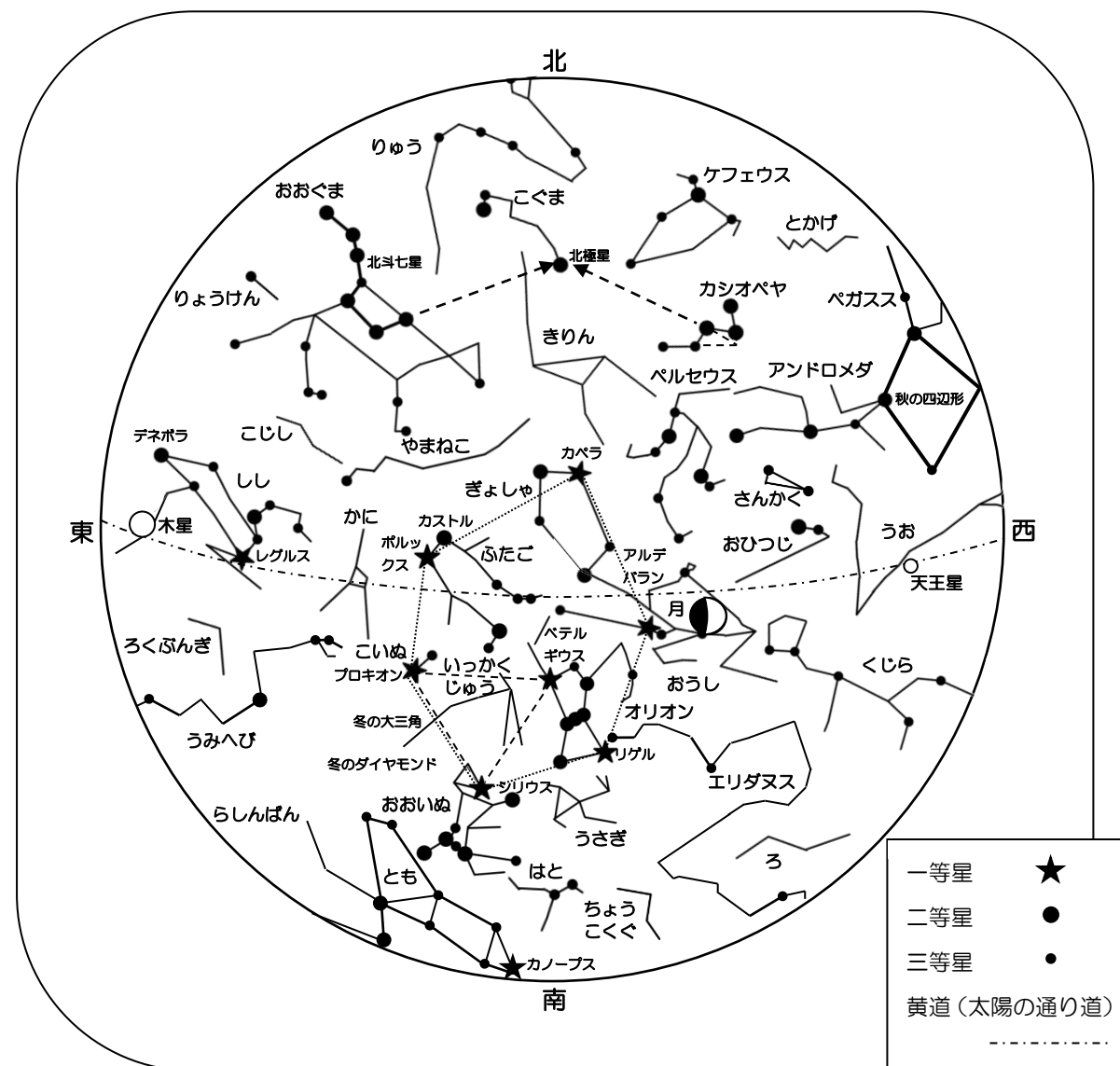
おおいぬ座

宝石としてのダイヤモンド

4 月の誕生石である透明な宝石です。その硬さ、清らかさから「永遠の絆・純潔」を表すとされ、婚約指輪に使う宝石としても人気が高いです。しかし硬いといっても、摩擦やひっかき傷などに強いのであって、衝撃による割れにはもろいので、日頃から大切に扱うよう心がけると良いでしょう。

季節の星空

2月15日20時頃の松本の星空



2月の主な天文情報

- 2(火) 月と火星が接近、カタリナ彗星が最北
- 4(木) 月と土星が接近
- 6(土) 細い月と金星が接近
- 7(日) 細い月と水星が接近、水星が西方最大離角
- 8(月) 新月
- 16(火) アルデbaran(おうし座の1等星)で食(星食)
- 23(火) 満月、月と木星が接近

星食→惑星や恒星が月によって隠される現象。

西方最大離角→地球から見て、内惑星が太陽から西へ最も離れて見える角度。地上からは、日の出前の東の空で惑星が見えます。

カノープス(南極老人星)
2月に入ると、南の地平線近くに「カノープス」という1等星が現れます。カノープスはりゅうこつ座の1等星であり、太陽を除くと全天で2番目に明るい恒星です。日本からは南の地平線ギリギリの位置に見えるため、観察が非常に困難な星です。そのため、拝めたら縁起がいい星として、長寿になれる星「南極老人星」とも呼ばれています。

☆ ☆ ☆ プラネタリウム事業案内 ☆ ☆ ☆

2/6(土) ☆星空散歩・星の観望会 18:30~20:00

天体望遠鏡を使って、季節の天文現象を観測します。
(観測ができない天気の場合はプラネタリウムをご覧ください。)

受付開始:1/30(土) 8:30より

定員:40人(小学生以上。高校3年生以下は保護者同伴)

2/21(日) ☆親子プラネタリウム 13:30~

親子連れの方を中心に楽しめる、番組の投映と解説を行います。
今回のテーマは「星占いの星座」です。

申し込み不要。当日先着90人

2/27(土) ☆星空音楽館 15:00~

プラネタリウムで星空を見ながら音楽を鑑賞しましょう。
今回はリクエスト曲を中心にお楽しみいただきます。

申し込み不要。当日先着90人

3/5(土) ☆星空散歩・星の観望会 18:30~20:00

天体望遠鏡を使って、季節の天文現象を観測します。
(観測ができない天気の場合はプラネタリウムをご覧ください。)

受付開始:2/27(土) 8:30より

定員:40人(小学生以上。高校3年生以下は保護者同伴)

※事前申し込みが必要な事業についての受付は、電話受付のみとさせていただきます。

ユニコーンと赤いばら

夜空で華やかに輝く冬の三角、その真ん中にひそかに存在するのがいっかくじゅう座です。

いっかくじゅうは、漢字で「一角獣」と書きます。ひたいに角を1本生やした馬の姿をしており、西洋ではユニコーンとも呼ばれます。ユニコーンは純潔と清浄を表す神聖な動物で、清らかな乙女にのみ心を許すと伝えられています。

暗い星座のため、冬の三角の存在感に霞みがちですが、いっかくじゅう座は有名な天体が多い星座です。特に有名なものに「ばら星雲」があります。

ばら星雲は月の直径の約3倍もある大きな星雲で、ばらの花のような形をしています。生まれたばかりの星の集まりにより中心部分が空洞となり、全体が吹き払われているためです。また、肉眼では見えづらい水素原子の赤い光を放ち、写真に撮影すると真っ赤な一輪のばらがユニコーンの顔の辺りで花開いているように見えます。

